

2021年3月4日

180社参加、“食品表示”の理解深める

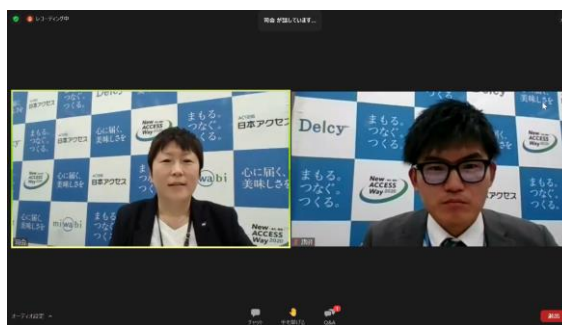
「第11回取引先様向け食品安全勉強会」初WEB開催

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：佐々木淳一、以下：当社）は、食品安全に関する事故の未然防止を目的として、2021年2月25日（木）に「第11回取引先様向け食品安全勉強会」をWEB開催しました。

当社は全国の得意先様、取引先様向けに専門の講師を招き勉強会を定期開催しています。食品表示法、HACCP、クレーム対応など時事に沿ったテーマを選定し、食品安全の知識を深めていただいています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初のZoomウェビナーを用いたオンラインで開催。講師として、検査機関である株式会社LSIメディエンス様をお招きし、『STOP！表示ミス～事例から学ぶ食品表示～』のテーマで180社309名の方々にご参加いただきました。



オンライン勉強会の様子



右：講師の(株)LSIメディエンス 山口修平様
左：司会を務めた食品安全管理部 米田桐子

■「食品表示」を学ぶ背景

新型コロナウイルス流行以降、消費者の健康志向はこれまで以上に高まっており、健康や予防効果をうたうことが増えてきました。また昨年4月に食品表示法が完全移行され、アレルゲンや栄養成分表示などの表示方法が大きく変わるとともに、来年4月には加工食品の原料原産地表示の義務化など、近年食品表示関連法令の改正が続いています。これらに適合した表示の作成や変更作業への対応など、理解を深める機会として本テーマを選定しました。

『原材料名と添加物の区分方法』『アレルギー表示の方法』『添加物名の記載方法』『食品表示基準における枠外表示』『医薬的な効能効果表示』『栄養成分表示の記載方法』などの内容を、クイズ形式で出題し、実際の事例を交えながら、食品表示を作成するうえで、間違いやすく注意すべき事項を解説しました。

■サステナビリティとしての活動

当社は中長期的な取り組みとして、SDGs を重要な目標と捉え、持続可能な社会の実現に貢献しようと 2020 年 4 月に「日本アクセス SDGs 宣言」を行い、取り組みを強化しています。SDGs が示す社会課題解決へ貢献するために、当社が注力すべき課題として「食の安全・安心」「地球環境」「労働環境」「社会貢献」4 つの課題に整理しました。

本勉強会はこのうち「食の安全・安心」の取組みに含まれ、今後も定期的に開催し、産地から食卓までサプライチェーンのリスク低減のため、会社をあげて食の安全・安心に取り組んでいきます。

以上